

株式会社三協メンテナンス
2024年度
環境経営レポート



[対象期間:2023年10月 ~ 2024年9月]

発行日 : 2024年 11 月 1日

目 次

1. 組織の概要	2
2. 実施体制	3
3. 環境経営方針	4
4. 環境経営目標及び実績	5
5. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	6
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	7
7. 代表者による全体評価と見直しの結果	7

1. 組織の概要

1) 事務者名及び代表者名

株式会社 三協メンテナンス

代表取締役 峰尾 一

2) 事業所・所在地

本社 ・東京都八王子市子安町2-10-2

相模原支店・神奈川県相模原市中央区千代田1-7-7-301

3) 認証・登録範囲

前記事業所の全組織、全活動を対象とする。

4) 環境管理関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者兼担当者 佐藤 有子

連絡先

電 話 042-644-6048(代表)

FAX 042-644-6324

電子メール sato_sankyo@nifty.mbe.co.jp

5) 事業の内容

ビルメンテナンス総合管理業

6) 事業の規模

項 目	単 位	2022	2023	2024
売 上 高	百万円	140	143	160
従業員数	人	46	39	35
床面積	m ²	54	54	54

7) 情報公開項目(一般廃棄物収集運搬)

法人設立年月日 昭和57年4月 8日

資 本 金 1,000 万円

売 上 高 300 万円 (全体の2 %)

許可の内容 一般廃棄物 事業系一般廃棄物(紙くず・木くず・繊維くず)

許可 番号 許可第 96 号

許可年月日 令和6年2月 15日

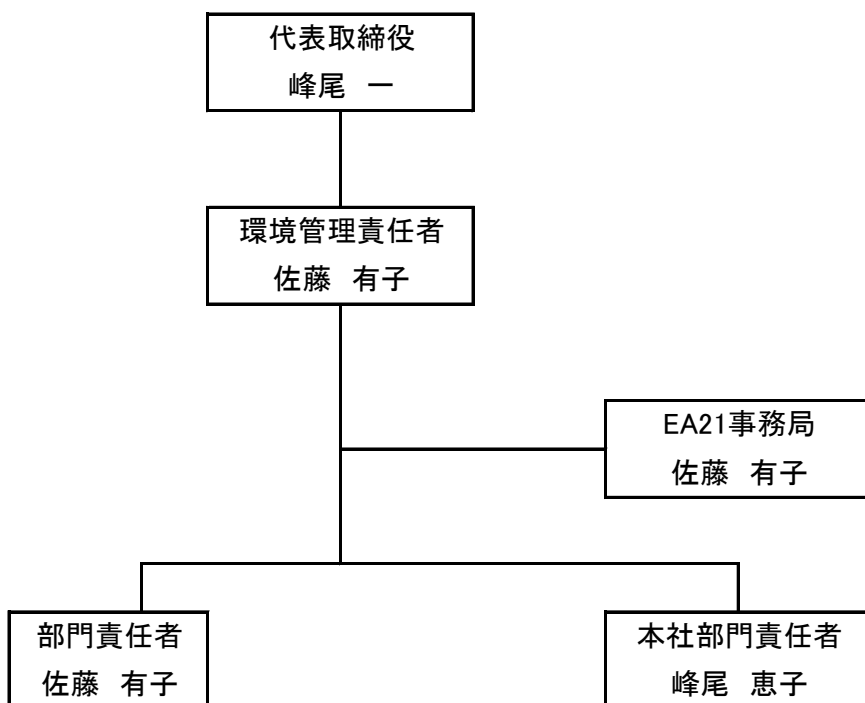
許可の有効年月日 令和6年4月 1日 ~ 令和8年3月 31日まで

事業の範囲 収集・運搬(保管、積替えを除く)

運搬車両 1tトラック 1 台

処理実績 一般廃棄物処理量 28t (2023年度実績)

2.実施体制



役職	責任及び権限
代表取締役社長	1 環境管理責任者の任命 2 環境経営方針の制定 3 環境経営システムの実施及び管理に必要な資源の準備 4 環境経営システム定期的見直し・指示 5 経営における課題とチャンスの明確化 6 社内情報の外部公開可否決定 7 環境経営レポートの承認 8 実施体制を構築し、各自の役割・責任及び権限を定め、全従業員に周知
環境管理責任者	1 環境経営システムの確立、実施、維持、継続的改善 2 社長への環境経営システムの実施状況報告 3 エコアクション21の事務局の責任者として事務局運営 4 それぞれの業務、役割に応じ、必要な教育、訓練を適切に計画、実施 5 関連法規の取りまとめ表の維持管理、遵守徹底 6 環境関連文書及び記録の作成、整理 7 環境経営レポートの確認
EA21事務局	1 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 2 環境経営目標、環境活動計画書原案の策定 3 環境活動の実績集計 4 環境経営レポートの作成
部門責任者	1 環境経営システムの方針、実施計画を自部門で実施、維持、継続的改善 2 環境上の緊急事態への準備及び対応
従業員	1 環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚する。 2 決められたことを守りね自主的・積極的に環境活動へ参加

環境経営方針

株式会社三協メンテナンスは全社員が環境に配慮した事業活動に取り組むことにより環境負荷の継続的改善並びに環境関連法規の遵守等を推進し、企業の社会的責任を果たします。

清掃作業等で発生した汚水の適正処理を行う、有機性化学物質を含まない洗剤を使用するなど環境保全、環境汚染の防止に努めます。さらに、従来の洗剤を使用する清掃管理から洗剤を使用しない環境に配慮した新しい管理方式の構築をすすめ、

「環境にやさしい清掃」の取組を推進し、安全で快適な建物環境づくりに貢献してまいります。エコアクションの取り組みを有効に行う為に必要な教育をします。

行政機関や環境団体等に協力して地域の環境保全活動に参加していきます。

[環境活動指針]

1. 当社に関連する環境関連法規制を遵守します。
2. 環境経営目標を定め、定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。
3. 具体的な取り組みとして次のことを推進します。
 - (1) 電気、燃料等資源やエネルギーの使用量を低減し、二酸化炭素の削減に努めます。
 - (2) 産業廃棄物の排出量を削減し、分別による再資源を推進します。
 - (3) 水の削減に努めます。
 - (4) 法的規制を受ける化学物質の適正な管理に努めます。
 - (5) 環境にやさしいグリーン購入を推進します。
 - (6) 環境に配慮したサービスの環境目標を定め、販売促進に努めます。
 - (7) ビルクリーニング技能士及び資格支援に努めます。
4. 本方針を全社員に周知し、一般にも公開します。

制定：平成22年10月1日

改訂1：平成29年10月1日

改訂2：令和 5年10月2日



株式会社 三協メンテナンス
代表取締役 峰尾 一

4. 環境経営目標及びその実績

環境目標項目			基準年	2024年度			年度目標			
			2010年度	目標	実績	評価	2023年度	2024年度	2025年度	
1 二酸化炭素排出量の削減	〔目標値設定率〕		CO2				目標	実績	評価	2023年度
			排出量	基準値比	基準値比	基準値比				
							5%削減	5%削減	5%削減	
	(1) 電気使用量の削減 (0.483)	kwh	6,987	6,638	4,434	○	6,638	6,638	6,638	
		kg-CO2	3,703	3,518	2,142		3,518	3,518	3,518	
	(2) 化石燃料使用量の削減	ガソリン	L	10,201	9,691	5,094	○	9,691	9,691	9,691
			kg-CO2	23,683	22,499	11,819		22,499	22,499	22,499
都市ガス		Nm ³	52	49	61	×	49	49	49	
		kg-CO2	110	104	132		104	104	104	
計			27,496	26,121	14,093	○	26,121	26,121	26,121	
			kg-CO2	kg-CO2	kg-CO2		kg-CO2	kg-CO2	kg-CO2	
2. 廃棄物排出量の削減	自社排出産業廃棄物		—	排出量把握適正処理	排出量把握適正処理	○	排出量把握適正処理	排出量把握適正処理	排出量把握適正処理	
	自社排出一般廃棄物		—	排出量把握適正処理	排出量把握適正処理	○	排出量把握適正処理	排出量把握適正処理	排出量把握適正処理	
	一般廃棄物収集運搬		—	処理量集計適正処理	処理量集計適正処理	○	処理量集計適正処理	処理量集計適正処理	処理量集計適正処理	
3. 水使用量の削減			使用量	2024年度			基準値比	基準値比	基準値比	
				目標	実績	評価	5%削減	5%削減	5%削減	
			96	91	99	×	91	91	91	
m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³					
4. 化学物質使用量の管理	アミノエタノール	使用量	PRTR法該当物質使用量の把握	PRTR法該当物質使用量の把握	○	PRTR法該当物質使用量の把握	PRTR法該当物質使用量の把握	PRTR法該当物質使用量の把握		
5. グリーン購入率の向上			10	17	29	○	17	17	17	
			%	%以上	%		%以上	%以上	%以上	
6. 環境配慮製品サービスの提供	バイオメンテの実施	1	5	16	○	5	5	5		
		件	件	件		件以上	件以上	件以上		
	環境配慮製品サービス比率	9.4	12	29.3	○	12	12	12		
		%	%	%		%以上	%以上	%以上		
7. 社内教育の推進	ビルクリーニング技能士講習会開催資格取得支援	—	6	12	○	10	10	10		

注 購入電力の二酸化炭素排出係数 0.483kg-CO2/kWh

5. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

[評価基準] ○: 良くできた △: ある程度できた ×: 出来なかった

環境目標項目		環境活動計画取組内容	取組結果と評価(○△×)		次年度の取組内容
1 二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減	①不要照明の消灯 ②OA機器等の省電力設定 ③クールビズ・重ね着運動	目標達成度 37%減	取組評価 ○	外気温の調整を徹底する。 こまめにカーテン・窓の開閉を行う。
	化石燃料使用量の削減	①アイドリングストップ ②法定速度を守る。 ③冷暖房の控え目使用	目標達成度 50%減	取組評価 ○	
2 廃棄物の削減	自社排出一般廃棄物の把握	目標値を数量から数量把握と適正処理にかえる。	目標達成度 -	取組評価 ○	資料・連絡事項などできる範囲でペーパーレスにし不必要な紙ごみ増やさない。 リサイクル・リユースを強化
	自社産業廃棄物の把握	法律を遵守して適性な処理をこころがける。	分別ボックスを設置しリサイクルを心がけるようにした。 本年度は排出無し		
3.水使用量の削減		①蛇口へ節水コマを設置 ②トイレロータンの容積減少 ③社用車の洗車回数を減らす	目標達成度 3%増	取組評価 ×	出来るだけ各現場で、まとめて洗濯機使う。
4.化学物質使用量の把握		①有害性化学物質の使用記録・管理 ②揮発性有機化合物の排出制御 ③MSDSによる管理	目標達成度 -	取組評価 ○	引続き目標数値を高める。
5.グリーン購入率の向上		①再生材料から作られた製品を優先的に購入 ②省エネ適合商品の購入 ③環境ラベル認定商品の購入	目標達成度 29%達成	取組評価 ○	引き続きリサイクル・グリーン購入を促進する。
6.環境配慮製品・サービスの提供		①バイオメンテ方式で環境保全提供 ②ゴミ減量対策のポスター掲出業務の拡販 ③環境配慮製品・サービスの促進	目標達成度 達成	取組評価 ○	引続き営業努力を強化する。 バイオ製品の販売を各自治体に働きかける。
7.社内教育の推進		①ビルクリーニング技能士講習会の開催 ②資格取得支援	目標達成度 達成	取組評価 ○	新入社員の為の基礎的な知識を指導できる講習会開催を増やす。

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

5.1 関連法規等の遵守状況

当社に関する環境関連法規等は下記の通りですが、令和6年10月1日に遵守状況について確認した結果問題はありませんでした。

法律名	要求事項	当社が遵守すべき事項	遵守状況
廃棄物処理法	①産業廃棄物の適正処理	①・委託契約締結 ・マニフェスト交付、管理	適切遵守
	②一般廃棄物収集運搬業の許可	②八王子市の許可 ・2年ごとの更新手続き	適切遵守
	③一廃処理基準の遵守	③収集運搬時の生活環境保全	適切遵守
PRTR法	①該当化学物質の把握	①MSDSによる該当化学物質の把握	適切遵守
	②使用量の管理	②化学物質使用量の把握	適切遵守
毒物・劇物取締法	①該当薬物の把握	①該当品調査	適切遵守
	②適正保管管理	②所定保管庫への施錠保管	適切遵守
	③使用上の注意	③使用上の注意事項遵守	適切遵守

5.2 外部からの違反、訴訟等の有無

当社は、関連機関からの違反の指摘、指導及び利害関係者からの訴訟等は、これまでもありませんでした。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

代表者は、2024年度におけるエコアクション21運用全体について下記により評価、見直しを行った。

項目	内 容		
1.見直し実施日	令和6年10月1日(火)		
2.出席者	代表取締役、環境管理責任者		
3.報告した情報	①環境経営目標達成状況 ②環境経営計画の実施及び運用結果 ③環境関連法規等の遵守状況 ④外部からの苦情、要望等		
4.代表者の評価	例年と同じで都市ガス・水道が達成できなかったが業務上とは関係ない。それ以外は達成出来ているので、引き続き達成率を上げるよう工夫する。		
5.見直しの結果	見直し項目	変更の有無	変更の内容
	①環境経営方針	有・無	
	②環境経営目標	有・無	
	③環境経営計画	有・無	
	④環境経営システム	有・無	

以上